



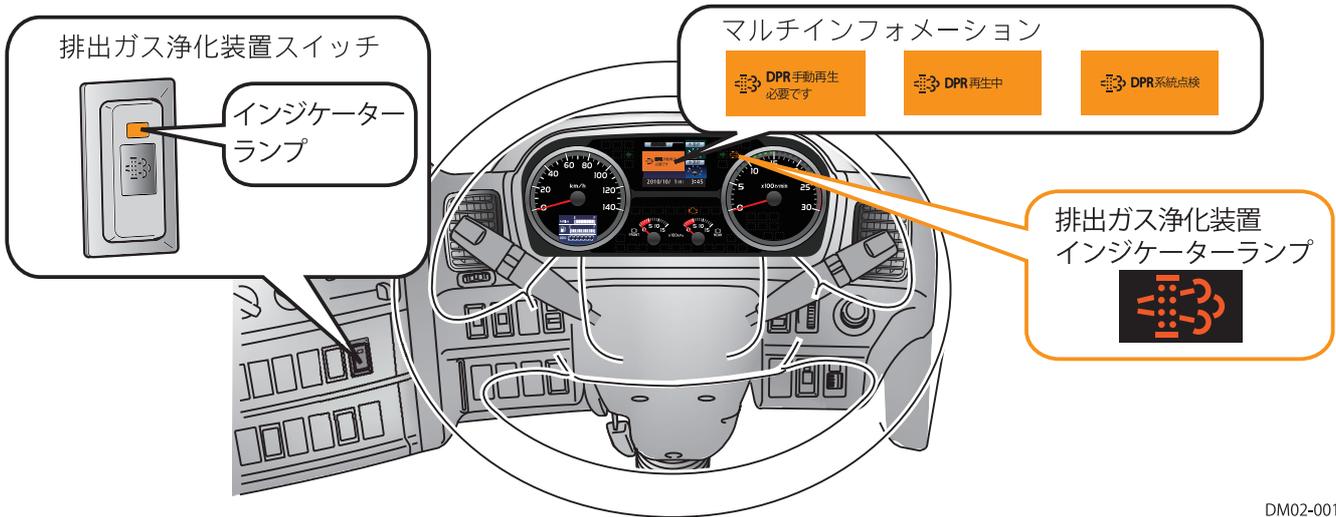
日野自動車株式会社

対象規制：新短期、新長期、ポスト新長期 規制適合車

対象車種：大型車

DPR (排出ガス浄化装置)

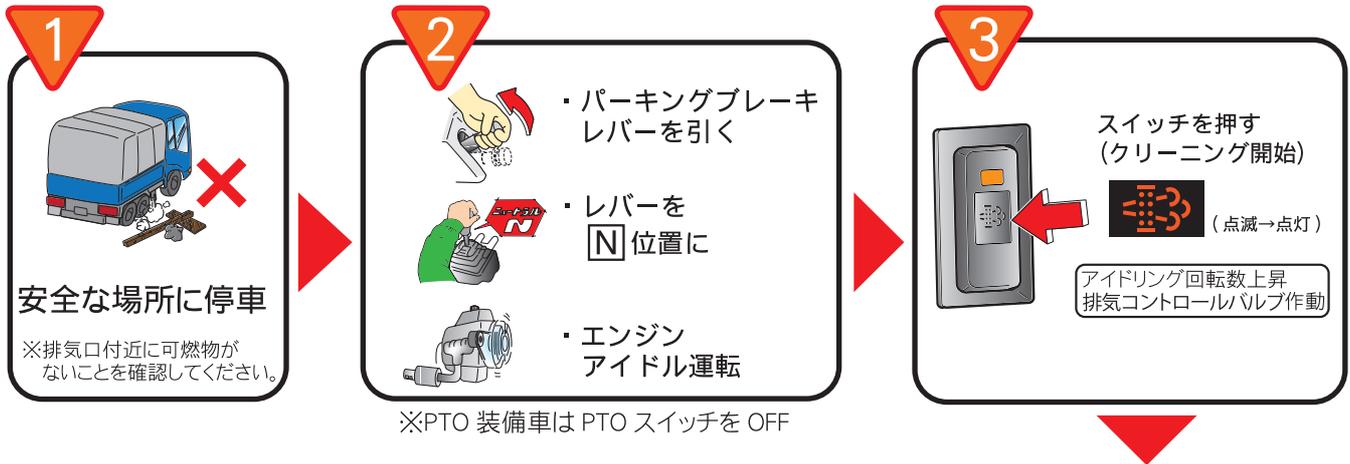
関連装置配置図とウォーニングについて



DM02-001A

DPR(排出ガス浄化装置) システムウォーニング

インジケータランプが常時点滅したら **150km 走行以内**に下記の作業を行ってください。
(手動クリーニング操作)



- ・ インジケータランプが点滅から点灯に変わります。
- ・ アイドリング回転数が上昇し、排気コントロールバルブが作動します。
- ・ 15 分～ 20 分お待ちください。

4 インジケータランプが消灯して、回転が元に戻り、 表示が消えたらクリーニング終了

DPR(排出ガス浄化装置) の詳細については、取扱説明書をお読みいただくか、最寄りの日野整備工場へお問い合わせください。

⚠ 注意

- クリーニングが終了しない内に走行（稼働）すると、再びインジケータランプが点滅します。
- インジケータランプを点滅させたまま、クリーニングを行わないで走行（稼働）し続けると  DPR系統点検 が表示されます。

 DPR系統点検 が表示されたら日野販売会社へご連絡ください。

⚠ 注意

 DPR系統点検 を表示したまま 走行（稼働）を続けると故障につながります。すみやかに日野整備工場にお越しください。

以下の現象は故障ではありません。

アイドリング回転数が変化することがあります。
同時に排気コントロールバルブが作動します。

- 走行中に信号待ちなどで停車し、アイドリング運転に移行したとき。（自動クリーニング中）
- 長時間（約 1 時間以上）アイドリング運転を続けたとき。
（白煙発生防止のため、ときどき回転数が上昇します）

白煙が発生することがあります。

- 水蒸気が排出されるためです。
- 排気温度が十分に上昇すれば自然に消えます。
- 超低硫黄軽油以外の燃料を使用した場合は、白煙が発生し続けることがあります。

排出ガスの臭いが従来のディーゼル車と異なります。

- 触媒を通じて排出ガスを浄化しているため異なった臭いになります。

👉 アドバイス

アイドルストップシステム装着車

自動クリーニング中はアイドルストップシステムは作動しません。



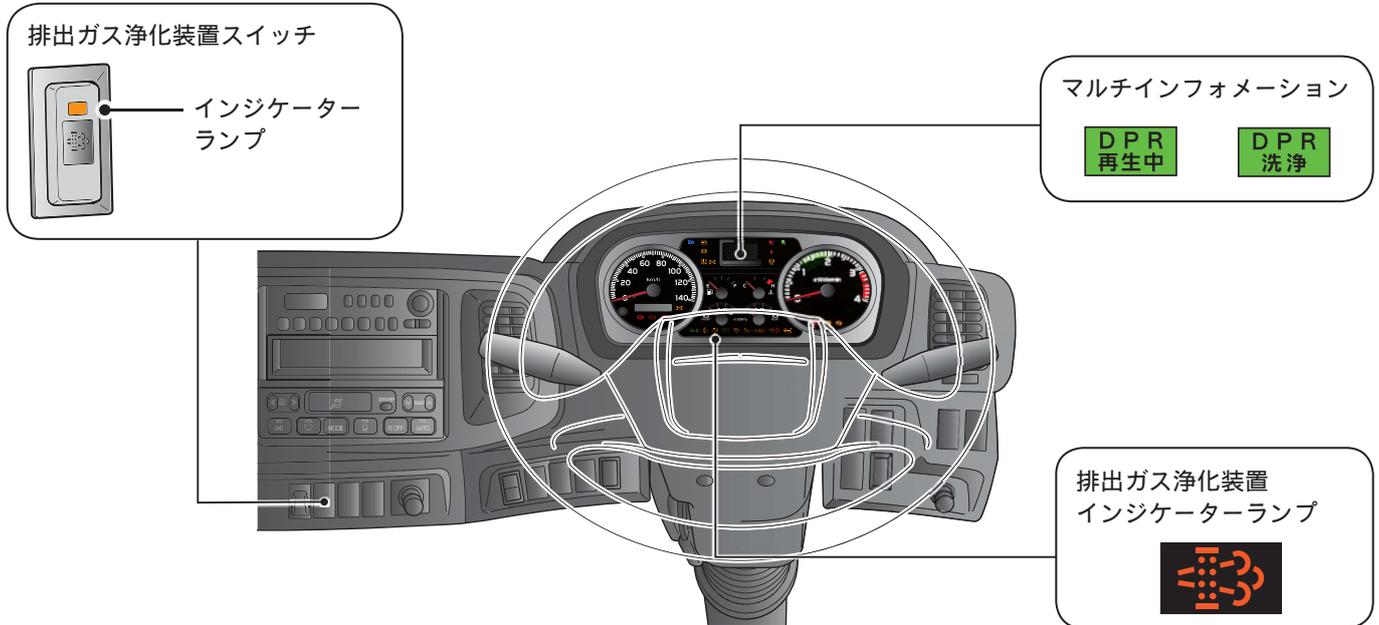
日野自動車株式会社

対象規制：新短期、新長期、ポスト新長期 規制適合車

対象車種：中型車

DPR (排出ガス浄化装置)

関連装置配置図とウォーニングについて



※配置はMT車の場合

DPR (排出ガス浄化装置) システムウォーニング

インジケータランプが常時点滅したら **150 km 走行以内に**下記の作業を行ってください。(手動クリーニング操作)

1

安全な場所に停車

※排気口付近に可燃物がないことを確認してください。

2

- ・パーキングブレーキレバーを引く
- ・レバーを「N」位置に (MT車, AMT車)
- ・レバーを「N」または「P」位置に (AT車)
- ・エンジンアイドル運転

3

スイッチを押す (クリーニング開始)

(点滅→点灯)

アイドル回転数上昇
エキゾーストブレーキ作動

※PTO 装備車はPTO スイッチを OFF

- ・ インジケータランプが点滅から点灯に変わります。
- ・ アイドリング回転数が上昇し、エキゾーストブレーキが作動します。
- ・ 15分～20分お待ちください。

4

インジケータランプが消灯して、アイドル回転が元に戻り、**DPR 再生中** 表示が消えたら**クリーニング終了**

⚠ 注意

- ・クリーニングが終了しない内に走行（稼働）すると、再びインジケータランプが点滅します。
- ・インジケータランプを点滅させたまま、クリーニングを行わないで（稼働）し続けるとチェックエンジンランプ  が表示されます。

 が表示されたら日野販売会社へご連絡ください。

⚠ 注意

- ・チェックエンジンランプ  を表示したまま走行（稼働）を続けると故障につながります。すみやかに日野整備工場にお越しください。

以下の現象は故障ではありません

アイドリング回転数が変化することがあります。
同時に排気コントロールバルブが作動します。

- ・走行中に信号待ちなどで停車し、アイドリング運転に移行したとき。（自動クリーニング中）
- ・長時間（約1時間以上）アイドリング運転を続けたとき。
（白煙発生防止のため、ときどき回転数が上昇します）

白煙が発生することがあります。

- ・水蒸気が排出されるためです。
- ・排気温度が十分に上昇すれば自然に消えます。
- ・超低硫黄軽油以外の燃料を使用した場合は、白煙が発生し続けることがあります。

排気ガスの臭いが従来のディーゼル車と異なります。

- ・触媒を通じて排出ガスを浄化しているため異なった臭いになります。

👉 アドバイス

■ アイドルストップシステム装着車

- ・自動クリーニング中はアイドルストップシステムは作動しません。

DPR（排出ガス浄化装置）の詳細については、取扱説明書をお読みいただくか、最寄りの日野整備工場へお問い合わせください。



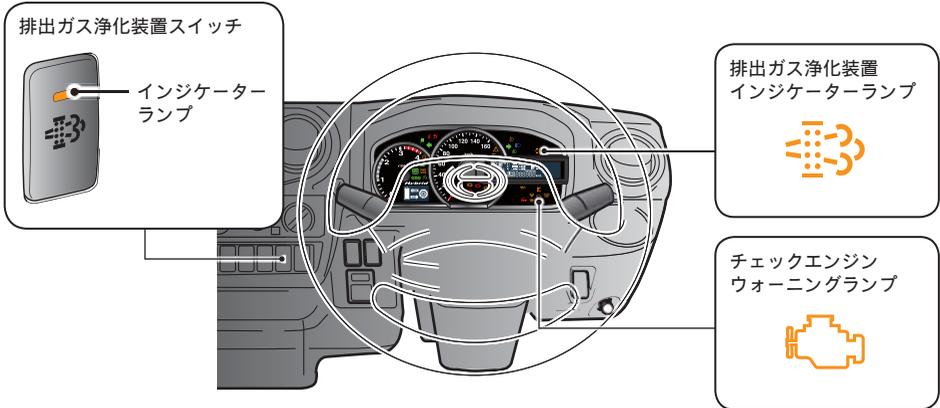
日野自動車株式会社

対象規制：新短期、新長期、ポスト新長期 規制適合車

対象車種：小型車

DPR（排出ガス浄化装置）

関連装置配置図とウォーニングについて



※標準キャブの場合

DPR（排出ガス浄化装置）システムウォーニング



インジケータランプが常時点滅したら **150 km 走行以内**に下記の作業を行ってください。（手動クリーニング操作）

1



安全な場所に停車

※排気口付近に可燃物がないことを確認してください。

2



- ・パーキングブレーキレバーを引く
- ・チェンジレバーをMT車、ATM車は 位置に、AT車は 位置に
- ・エンジンアイドル運転

※PTO 装備車はPTO スイッチまたはPTO コントロールレバーをOFF

3



スイッチを押す
（クリーニング開始）



（点滅→点灯）

アイドリング回転数上昇
エキゾーストブレーキ作動



- ・インジケータランプが点滅から点灯に変わります。
- ・アイドリング回転数が上昇し、エキゾーストブレーキが作動します。
- ・15分～20分お待ちください。

4



インジケータランプが消灯、アイドリング回転数が元に戻ったら**クリーニング終了**

DPR（排出ガス浄化装置）の詳細については、取扱説明書をお読みいただくか、最寄りの日野整備工場へお問い合わせください。

⚠️ 注意

- ・インジケーターランプを点滅させたまま、スス燃焼（再生）処理を行わず走行を続けるとブザーが鳴ります。すみやかに燃焼（再生）処理を行ってください。ブザーが鳴ったまま走行を続けると、チェックエンジンウォーニングランプが点灯します。点灯したときは、できるだけ早い時期に最寄りの日野整備工場で点検・整備を受けてください。
- ・ススの燃焼（再生）処理中は、アクセルペダルを操作しないでください。ススの燃焼（再生）処理が終了する前に、アクセルペダルを踏み込んだり、空ぶかししたりすると、ススの燃焼（再生）処理が中断されます。処理中に作動が停止してしまった場合は、もう一度操作をやりなおしてください。

が表示されたら日野整備工場へご連絡ください。

⚠️ 注意

を表示したまま走行（稼働）を続けると故障につながります。すみやかに日野整備工場にお越しください。

以下の現象は故障ではありません

**アイドリング回転数が変化することがあります。
同時にエキゾーストブレーキが作動します。**

- ・走行中に信号待ちなどで停車し、アイドリング運転に移行したとき。
（自動クリーニング中）
- ・長時間（約30分以上）アイドリング運転を続けたとき。
（白煙発生防止のため、ときどき回転数が上昇します）

白煙が発生することがあります。

- ・水蒸気が排出されるためです。
- ・排気温度が十分に上昇すれば自然に消えます。
- ・超低硫黄軽油以外の燃料を使用した場合は、白煙が発生し続けることがあります。

排気ガスの臭いが従来のディーゼル車と異なります。

- ・触媒を通じて排出ガスを浄化しているため異なった臭いになります。

👉 アドバイス

■アイドルストップシステム装着車

- ・アイドルストップシステム装着車は、アイドルストップキャンセルスイッチが「OFF」の場合、アイドルストップします。その際は、スタータースイッチにてエンジンを再始動させてください。